

次の **I** の問題は新課程の歴史総合の問題です。「世界史(新)」の受験者が解答してください。(解答番号は **1** ～ **7**)

I 昭和初期は、政治・社会の変動が大きく、比較的短期間に総理大臣が交代した。それぞれの総理大臣がかかわった政治的事柄について、下の問い(問1～問7)に答えよ。(28点)

昭和初期の動向

西暦	年号	月	総理大臣	政治・経済・社会
1925	大正 14	1	加藤高明	日ソ国交樹立
		4		治安維持法公布
		5		普通選挙法公布
1926	大正 15 昭和 1	1	若槻礼次郎 I	幣原喜重郎外相による協調外交推進
1927	昭和 2	3		金融恐慌
		5		第1次山東出兵
		6		ジュネーヴ会議
1928	昭和 3	2	田中義一	最初の衆議院議員普通選挙
		3		日本共産党大検挙
		4		第2次山東出兵
		6	張作霖爆殺事件	
		7	治安維持法改正	
		8	特別高等警察機構拡張	
1929	昭和 4	10	浜口雄幸	ニューヨーク株式市場暴落の影響により 糸価暴落
1930	昭和 5	1		金輸出解禁
		4		ロンドン海軍軍備制限条約調印 統帥権干犯問題おこる
1931	昭和 6	4	若槻礼次郎 II	重要産業統制法制定
		9		柳条湖事件(満洲事変)
		12		金輸出再禁止
1932	昭和 7	2	犬養毅	リットン調査団来日
		3		満洲国建国宣言
		5		五・一五事件
		9	斎藤実	日満議定書調印
		10		リットン調査団報告書発表
1933	昭和 8	3		国際連盟脱退通告

問1 加藤高明内閣で公布された治安維持法と普通選挙法について説明した文のうち、正しいものはどれか。 1

- ① 普通選挙法は、1925年に改正された貴族院議員選挙法の総称である。
- ② 普通選挙法は、それまでの納税資格制限を撤廃し満25歳以上の男女に選挙権、満30歳以上の男女に被選挙権を認めた。
- ③ 治安維持法は、1925年の普通選挙法の成立直後に立法された。
- ④ 治安維持法は、国体の変革、私有財産の否認などを目的とする結社を禁止する法律であり死刑を罰則とする。
- ⑤ 治安維持法は、普通選挙の実施による社会主義の拡大、日本とソ連の国交樹立後の社会主義運動の活発化を取り締まるのが目的である。

問2 第1次若槻礼次郎内閣のもとでおこった金融恐慌は、1927年、関東大震災のために現金化できなくなった手形の処理をめぐって、大蔵大臣が銀行の経営悪化に触れる発言をしたことを発端とする。この恐慌をめぐる動向を説明した文のうち、適切でないものはどれか。 2

- ① 人々が預金の引出しに走る取付け騒ぎとなった。
- ② 台湾銀行・十五銀行など、日本の銀行・会社の破産・休業が続発した。
- ③ 金融恐慌により中小の銀行は大打撃を受けて、銀行の合併が急速に進んだ。
- ④ 第1次若槻内閣は、この恐慌をモラトリアム(支払猶予令)を発して収拾した。
- ⑤ 三井・三菱・住友・安田・第一の財閥系銀行による金融支配が一層強化された。

問3 田中義一内閣は、1928年のパリ不戦条約に参加するなど協調外交を継続した。一方中国では、外国の干渉を克服して新たな国家建設を目指す国民党と共産党の協力体制のもと、蔣介石が率いる軍隊の北上(北伐)に対し、山東省済南の居留民保護を名目に3度にわたって山東出兵をおこなった。1928年の第2次山東出兵の際、日本軍と北伐軍の衝突がおきたが、翌年には話し合いで解決した。しかしこの田中内閣の外交方針を軟弱とみた関東軍が、1928年6月、田中首相に近い満洲の軍事指導者張作霖を暗殺した。この暗殺事件にかかわる説明のうち、適切なものはどれか。

3

- ① 張作霖は、北京からハルビンに向かう列車ごとハルビン郊外で爆殺された。
- ② 田中首相は協調外交の方針に則り、関係者の厳重処分と真相の公表をしないことを昭和天皇に約束した。
- ③ 真相を究明すると日本の権益が守れないとする一部閣僚らの反対により、真相は非公表とされ、関係者の処分も甘かった。
- ④ 暗殺事件の真相を非公表とし、関係者の処分を軽微なものとした対応に理解を示した昭和天皇は、田中首相に褒賞を与えた。

問4 田中義一に代わって組閣した浜口雄幸は、経済の建て直しのため、1930年に金本位制への復帰(金解禁)をおこなった。また浜口内閣は協調外交の立場から、同年4月にロンドンで海軍軍備制限条約を締結した。浜口内閣の実績について説明したA～Dのうち、適切な組み合わせはどれか。 4

- A 金本位制への復帰は、円の為替相場を安定させ、貿易の拡大をはかることを目的とし、金の輸出を解禁した。世界恐慌のなかで実施したため、輸出が大幅に減少し、日本全体が深刻な不況に陥った。
- B 深刻な不況への対応として、積極財政を推進した。
- C ロンドン海軍軍備制限会議では各国の主力艦の保有比率が話し合われ、日本は対イギリス・アメリカの主力艦の7割とすることを目指したがわずかに達しなかった。
- D ロンドン海軍軍備制限条約は、保有比率が海軍の意向に達しなかったにもかかわらず、内閣が締結した。この内閣の対応に対し、海軍の一部勢力などが天皇の統帥権を侵犯したとして批判した。これを統帥権干犯問題という。

- ① A と B ② A と C ③ A と D
- ④ B と C ⑤ B と D ⑥ C と D

問5 狙撃されたのちに退陣した浜口雄幸に代わり、政権を引き継いだ若槻礼次郎内閣(第2次若槻礼次郎内閣)の1931年9月、満洲での権益が守れないと考えた関東軍が南満洲鉄道の線路を爆破した。この事件をきっかけに関東軍が満洲全域を軍事占領し、その後のアジア各地での戦争の端緒となった。これらの動向について説明したA～Dのうち、適切な組み合わせはどれか。

5

- A 満洲とは、中国の東北地方の遼寧・吉林・黒竜江・熱河・興安の5省を指す。
- B 関東軍は、奉天郊外の柳条湖付近で南満洲鉄道の線路を爆破し、中国軍隊の行為と主張した。
- C 関東軍が南満洲鉄道を爆破し、満洲を軍事占領した一連の軍事行動を満洲事変と呼ぶ。
- D 満洲事変以後、日中戦争から太平洋戦争を通算して二十年戦争ともいう。

- ① A と B ② A と C ③ A と D
- ④ B と C ⑤ B と D ⑥ C と D

問6 満洲事変や恐慌対策をめぐって退陣した若槻礼次郎内閣に代わって、犬養毅が組閣した。犬養内閣での政治的動向についての説明のうち、適切でないものはどれか。

6

- ① 1932年3月、清の最後の皇帝溥儀を執政として関東軍に満洲国を建国させた。
- ② 満洲国は現地の有力者たちが「五族協和」を掲げ、自主的に樹立した独立国とされたが、実際には日本の傀儡国家であった。
- ③ 満洲国建国に消極的で承認しなかった犬養首相に対し、海軍の青年将校らが首相官邸・警視庁・日本銀行を襲い、犬養首相を射殺した。これが二・二六事件である。
- ④ 犬養内閣は、太平洋戦争以前における最後の政党内閣であった。

問7 犬養毅首相の暗殺を受け、斎藤実が組閣した。斎藤内閣での政治的動向について説明したA～Dのうち、適切な組み合わせはどれか。

7

- A 斎藤実内閣は、軍部・官僚・貴族院・政党などさまざまな政治勢力が集まって組閣されたため、大政翼賛内閣と呼ばれる。
- B 満洲事変に対し、中国の訴えを受けたイギリスがリットンを団長とする調査団を派遣した。
- C リットン調査団の報告書では、満洲事変は日本の正当な防衛行動でも満洲国・満洲人による自発的独立運動の結果でもないと評価された。
- D リットン調査団の報告を受け、国際連盟理事会では撤兵の勧告がなされ、同総会でも南満洲鉄道付属地内への撤兵、中国の主権を認める、満洲に自治機関をつくるといった対日勧告案が採択された。この採択を受け、日本は国際連盟からの脱退を通告した。

- ① A と B ② A と C ③ A と D
- ④ B と C ⑤ B と D ⑥ C と D

次の **Ⅱ** の問題は旧課程の世界史の問題です。「世界史(旧)」の受験者が解答してください。(解答番号は **8** ～ **14**)

Ⅱ 次の文章は、16世紀から17世紀にかけての中国の歴史を述べたものである。これを読んで、下の問い(問1～問6)に答えよ。(28点)

大航海時代の世界的な商業の活発化は、明にも影響を及ぼした。ポルトガルが香辛料を求めて東南アジアへ進出してきたことにより、朝貢体制の動揺をきたした。さらに北虜南倭に苦しめられた。**A** 時代の初期、張居正が政務を執り、⁽¹⁾中央集権的な財政の立て直しを図ったが、⁽²⁾官僚たちの反発を招き、党争により政治も混乱した。

16世紀末になると、東北地方の女真諸部族が、交易の利益を巡って相互の争いを激化させたが、やがてヌルハチが女真諸部族を従えアイシンを建国、独自の国家建設を進めた。⁽³⁾第2代のホンタイジは内モンゴルのチャハルを征服し、国号を清と改めた。

明では清に対する軍事費の捻出のために新税を設けようとしたが、おりからの^{ききん}飢饉により各地で反乱が起こり、**B** の反乱軍によって北京を包囲され、崇禎帝は自殺して、明は滅亡した。

山海関を守っていた **C** は清軍に降伏し、清軍は **B** を破って北京を占領した。北京に遷都した清は、投降した明の武将らを利用して、旧明勢力を滅ぼし、1683年には中国史上初めて台湾を領土とした。⁽⁴⁾

問1 [下線部(1)に関して] これらに関する説明として正しくないものを、次の

①～④のうちから選べ。

8

- ① スマトラのアチェ王国やビルマのタウンゲー(トゥンゲー)朝など新興の交易国家が争いをくりひろげ、明の権威にたよらずに、みずから軍事力を強化し、勢力を拡大しようとした。
- ② 大陸東部、沿海地帯で密貿易や略奪をおこなった倭寇の集団にも多くの中国人が加わっており、日本の五島列島などを拠点に活動した中国出身の王直は、そのもっとも有名な頭目の一人であった。
- ③ モンゴルを統合したアルタン=ハンは、しばしば長城をこえて侵入し、1550年には北京を包囲した。
- ④ 明が海禁をゆるめて民間人の海外貿易を許すと、日本やアメリカ大陸のスペイン植民地で採掘された金が大量に中国に流入した。

問2 A にあてはまる明の第14代皇帝を、次の①～④のうちから選べ。

9

- ① 永楽帝 ② 建文帝 ③ 洪武帝 ④ 万暦帝

問3 [下線部(2)に関して] 張居正が推進した税法を、次の①～⑤のうちから選

べ。

10

- ① 一条鞭法 ② 市易法 ③ 地丁銀制 ④ 平準法
⑤ 両税法

問4 [下線部(3)に関して] ヌルハチに関する説明として正しくないものを、次

の①～④のうちから選べ。

11

- ① 軍事組織であると同時に行政組織である八旗を編制した。
- ② モンゴル文字を応用して満州文字を制作した。
- ③ 1625年、盛京を都とした。
- ④ 軍事行政上の最高機関として軍機処を設置した。

問5 ・ にあてはまる人物を、次の①～⑤のうちから選べ。

B = , C =

- ① 呉三桂 ② 洪秀全 ③ 朱全忠 ④ 李成桂 ⑤ 李自成

問6 [下線部(4)に関して] この時の清の皇帝を、次の①～④のうちから選べ。

- ① 乾隆帝 ② 康熙帝 ③ 正統帝 ④ 雍正帝

次の **Ⅲ** ～ **Ⅴ** の問題は「世界史(新)」および「世界史(旧)」の受験者に共通の問題です。いずれの受験者も解答してください。(解答番号は **15** ～ **40**)

Ⅲ ユーラシア大陸は東西に広がっており、歴史上、様々な民族や国家が交流を繰り返り広げてきた。下の1～6の文中の空欄にあてはまる国や王朝を、次の3つの解答群A(ヨーロッパ・中東)、B(中央ユーラシア)、C(東アジア)のいずれかから選べ。ただし空欄の中に指定された解答群を用いること。両方とも正解の時のみ点が与えられる。(24点)

<解答群A>

ヨーロッパ・中東

<解答群B>

中央ユーラシア

<解答群C>

東アジア

① アッパース朝	① ウイグル	① 後漢
② ウマイヤ朝	② 烏孫	② 秦
③ カラハン朝	③ 匈奴	③ 隋
④ ササン朝	④ 柔然	④ 前漢
⑤ 西ローマ帝国	⑤ スキタイ	⑤ 唐
⑥ パルティア	⑥ 大月氏	⑥ 東晋
⑦ 東ローマ(ビザンツ)帝国	⑦ 突厥	⑦ 北魏
⑧ フランク王国	⑧ 吐蕃	⑧ 北周

1 前3世紀末の中央ユーラシア東部では、冒頓単于のもとで国力を強めた

B1 が、東アジアで成立したばかりの **C1** を圧迫した。

B1 = **15** , C1 = **16**

2 中央ユーラシアでは、遊牧イラン人の族長アルサケスが建てた **A1** が

前2世紀半ばに「絹の道(シルク＝ロード)」による東西交易で大いに栄えたが、

3世紀には **A2** によって滅ぼされた。 A1 = **17** , A2 = **18**

3 4世紀, 中央ユーラシアの遊牧諸民族は東アジアに移動をはじめ, ついに5世紀前半には鮮卑の拓跋氏が建てた **C2** が華北を統一した。鮮卑が移動した後のモンゴル高原では **B2** が勢力を強めた。

C2 = **19** , B2 = **20**

4 6世紀半ば, **A2** のホスロー1世は, 東方ではトルコ系遊牧民の **B3** と結んでエフタルを滅ぼし, 西方では **A3** との戦いを優位に進めて和平を結んだ。

B3 = **21** , A3 = **22**

5 7世紀, ソンツェン=ガンボが建てた **B4** は, **C3** の制度を取り入れつつ, インドの影響も受けて, チベット文字やチベット仏教を生み出した。

B4 = **23** , C3 = **24**

6 8世紀半ば, 東アジアから西方へと勢力圏を広げた **C3** と, 中東から東方へ勢力を広げた **A4** がタラス河畔で戦った。同時期, **C3** で起きた安史の乱の鎮圧を助けた **B5** が, その見返りに絹馬貿易で利益を得て勢力を広げた。

A4 = **25** , B5 = **26**

IV 次に示すのは、「英雄『ナポレオン』没 200 年の今、猛批判される訳」(東洋経済オンライン, 安部雅延, 2021 年 5 月 7 日 12 時 00 分配信)から一部分を抜き出し、文の一部を空所にしたものである。これを読んで、下の問い(問 1～問 6)に答えよ。(24点)

最近のフランス国内のいくつかの世論調査によると、「フランスの歴史上最も誇れる英雄」のトップはジャンヌ・ダルクでも、ドゴール将軍でもなく、ナポレオン・ボナパルト(1 世)だという。今年セントヘレナ島に幽閉され、1821 年 5 月 5 日に 51 歳で他界してから 200 年になる。そのため、フランス各地でイベントが企画されている。

ナポレオンは君主制を打倒した大革命後に登場した皇帝だ。イギリスやオーストリア、ロシアなど君主制の国が自分の地位を危ぶみ、フランス封じ込めに動く中、それらの国々を跳ね除け、近代戦争の軍隊の礎を築いた人物として知られる。生涯戦績は 38 戦 35 勝と圧倒的な強さだ。

ナポレオンの近代的戦術は今も世界各地の士官学校の教材となっており、特に敵の動き始めた「動的」状態に勝機を見出す戦術は有名だ。戦争だけでなく、世界のビジネススクールでも、机上の戦略ではなく、物事を進行させながら機会を捉える戦い方が、競争の激化するビジネス界で有効だという理由で教えられている。

戦争以外でのナポレオンの最大の功績は、革命が目指した理念を法的に体系化したフランス民法法典(ナポレオン法典)を書いたことにある。ナポレオンは、ただ権力を振るう皇帝ではなかった。ナポレオン法典は過去の封建制を終わらせ、自由、平等、人権を尊重するフランスを築く基礎になっただけでなく、日本を含め、世界各地の近代市民社会の法の規範ともなり、フランス人が自画自賛するゆえんとなっている。

活発化する「キャンセルカルチャー」

ところが、フランスでは現在、ナポレオン没後 200 年を手放しで祝えない雰囲気漂っている。欧米ではこの 1 年間、奴隷制に関与しながら英雄視される歴史上の人物の像を破壊する運動が繰り返された。いわゆるキャンセルカルチャー

問3 [下線部(3)に関して] ナポレオン戦争のなかでも、最も劇的な勝利となった1805年12月のアウステルリッツの戦いは、三帝会戦とも呼ばれる。この戦いにおいて、フランスが対戦した連合軍を成す2国を、次の①～⑥のうちから選べ。解答の順序は問わないが、両方正解のときにのみ点が与えられる。

29

30

- | | |
|--------|----------|
| ① イギリス | ② オーストリア |
| ③ オランダ | ④ イタリア |
| ⑤ スペイン | ⑥ ロシア |

問4 [下線部(4)に関して] ナポレオン法典に関する記述として正しくないものを、次の①～④のうちから選べ。

31

- ① ナポレオンは、この法典を制定した後に、皇帝ナポレオン1世として即位した。
- ② この法典は、1789年に採択された人権宣言の理想を法制化したものであった。
- ③ この法典には、制定当初より両性の平等の規定が盛り込まれていた。
- ④ この法典は、一部修正されながらも、現在までフランスで用いられている。

問5 [下線部(5)に関して] 1791年に始まったハイチ独立運動の指導者を、次の①～④のうちから選べ。

32

- | | |
|------------|-----------------|
| ① イダルゴ | ② サン＝マルティン |
| ③ シモン＝ボリバル | ④ トゥサン＝ルヴェルチュール |

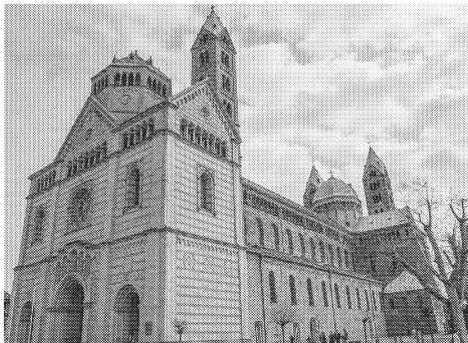
問6 に入る語を、次の①～④のうちから選べ。

33

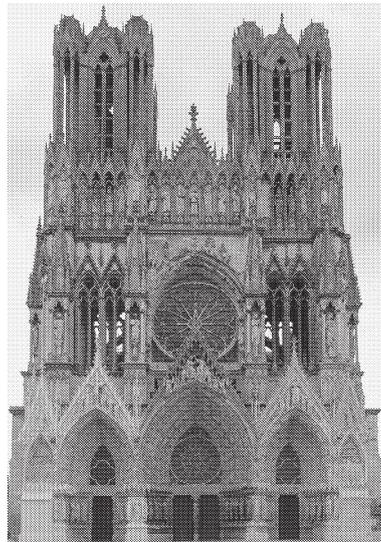
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 三月革命 | ② 七月革命 | ③ 二月革命 | ④ 六月蜂起 |
|--------|--------|--------|--------|

V 中世ヨーロッパに関する次の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

問1 中世美術を代表するものとして、教会建築があげられる。次の図Aのシュパイアー大聖堂と図Bのランス大聖堂それぞれの建築様式を、下の①～④から選べ。 図Aの様式 = **34** , 図Bの様式 = **35**



図A シュパイアー大聖堂



図B ランス大聖堂

ユニフォトプレス提供

図A・Bの写真は、著作権の都合により、類似の写真と差し替えています。

- ① バロック様式
- ② ゴシック様式
- ③ ロココ様式
- ④ ロマネスク様式

問2 スコラ学は、中世西ヨーロッパに特有の学問であった。スコラ学が成立するまで、実在論と唯名論とのあいだの普遍論争は、その中心的な議論であった。教父アウグスティヌス以来の信仰の超越性にアリストテレス哲学による理性を調和させ、スコラ学を大成した人物を、次の①～④のうちから選べ。

36

- ① アベラール
- ② アンセルムス
- ③ ウィリアム＝オブ＝オッカム
- ④ トマス＝アクィナス

問3 中世文学の代表が騎士道物語である。12～13世紀に著された騎士の恋愛や武勲などをテーマにした文学作品として正しくないものを、次の①～④のうちから選べ。

37

- ① 『アーサー王物語』 ② 『ドン＝キホーテ』
③ 『ニーベルンゲンの歌』 ④ 『ローランの歌』

問4 イスラーム教徒がイベリア半島南部のコルドバを都として、756年に建てた王国を、次の①～④のうちから選べ。

38

- ① アッバース朝 ② ウマイヤ朝
③ ナスル朝 ④ 後ウマイヤ朝

問5 イベリア半島では、8世紀初頭からキリスト教徒とイスラーム教徒とのあいだで、約800年にわたって国土回復運動(レコンキスタ)の戦いが続いた。戦いの後、11世紀から12世紀に、アラゴン・カスティリヤ・ポルトガルの3王国が建てられた。アラゴン王国の領域を、次の図の①～⑤のうちから選べ。

39



図 イベリア半島 1479年における王国の境界

問6 カール4世(ベーメン国王としてはカレル1世)がおこなった事績として正しくないものを, 次の①~④のうちから選べ。

40

- ① ベーメン王国の首都であるプラハの都市整備をおこなった。
- ② 1356年に「金印勅書」を発布した。
- ③ 神聖ローマ皇帝選出の手続きを定め, 皇帝選出権を聖俗の8名の選帝侯に認めた。
- ④ 「教皇のバビロン捕囚」の終結に尽力した。